

建築研究所ニュース



令和8年3月2日

**建築研究資料「温熱シミュレータ実施手順説明書」を公表しました。
～都市の熱環境の数値シミュレーションツールを公開～**

建築研究所では、都市熱環境を高解像度で分析可能なツールとして、「温熱シミュレータ」の開発に取り組んできました。このたび、「温熱シミュレータ実施手順説明書」を作成し、ソースコードとともにウェブサイトに掲載しましたのでご案内いたします。

研究の背景には、気候変動に伴う都市の暑熱化問題の深刻化があげられます。「熱中症対策実行計画」（令和5年5月30日、閣議決定）では、2030年に熱中症による死亡者数半減が目標に掲げられています。「温熱シミュレータ」は、国、自治体等が進めている暑さ対策への活用が期待されます。

■ウェブサイト

<https://www.kenken.go.jp/japanese/contents/publications/data/214/index.html>

■資料名

建築研究資料 No.214 「温熱シミュレータ実施手順説明書」

■著者名

足永靖信

(内容の問合せ先)

国立研究開発法人 建築研究所
所属 環境研究グループ
氏名 足永靖信
電話 029-864-6627
mail ashie@kenken.go.jp

(計算対象とする街並みの例、建築研究資料より抜粋)

